

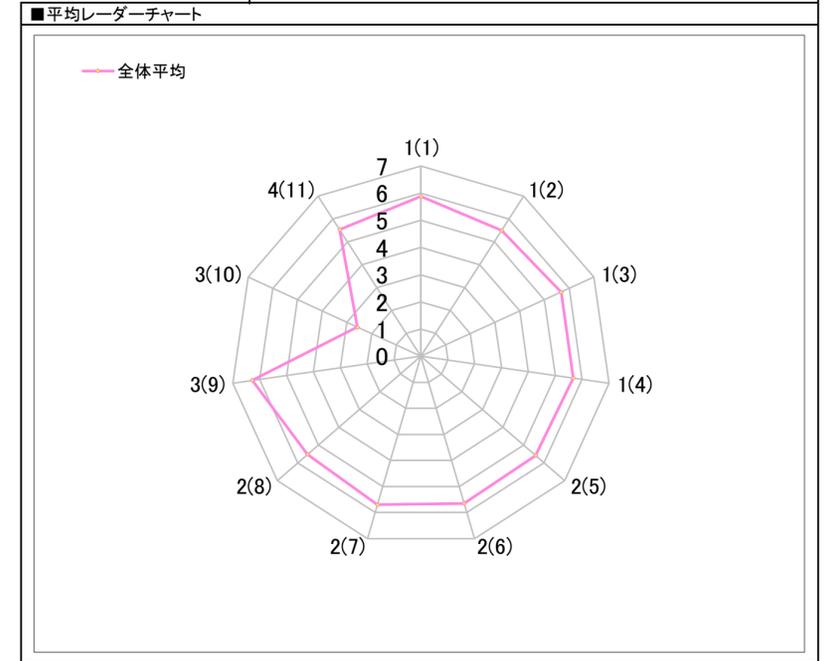
◆2025年度前期 理工学部 授業アンケート結果集計（理工学部全体）

アンケート回答数
 受講者数 39838 人
 回答数 17538 人
 回答率 44.0 %

<補足>
 1. 評価平均方法
 $(1 \times N + 2 \times N + 3 \times N + 4 \times N + 5 \times N) / N1$
 N=人数
 N1=総人数
 ※同一の設問に複数回答があった場合は、点数に含まれていません。

【設問別評価集計表】

質問項目	評価平均	評価構成(件数)						
		評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	評価7
1. 授業について		強く否定	否定	やや否定	どちらともいえない	やや肯定	肯定	強く肯定
(1) 講義要項（シラバス）に示されていた学習目標や内容と合致していた。	5.9	222	170	368	1282	2807	6494	6195
(2) 能動的に参加したくなるような授業であった。	5.5	429	390	859	1920	3745	5033	5162
(3) この授業の内容を理解し、知識・技能等を習得できた。	5.7	253	267	600	1433	4030	5569	5386
(4) この授業を通じて、自身の能力の高まりや成長につながった。	5.7	271	269	604	1523	4057	5315	5499
2. 担当教員について		強く否定	否定	やや否定	どちらともいえない	やや肯定	肯定	強く肯定
(5) 担当教員の話し方は聞き取りやすく、理解しやすいものだった。	5.6	422	406	863	1673	3299	5159	5716
(6) 担当教員は学生が集中できるように学習環境の維持に努めていた。	5.6	314	291	630	1859	3446	5464	5534
(7) 教科書や配布・提示資料（パワーポイント・ビデオ等）は授業内容の理解に役に立った。	5.7	325	225	590	1922	3221	5283	5972
(8) 担当教員によるフィードバック（個別質問への応答、レポートへのコメント、試験の講評など）は適切だった。	5.5	342	281	645	2713	3342	5023	5192
3. 履修者（学生自身）について		少ない・低い			高い・多い			
(9) この授業に対する出席率について。	6.3	456	98	357	729	1487	2904	11507
(10) 1回の授業に対する予習・復習（ゼミ活動や図書館／インターネット等での情報検索時間も含む）の平均時間について。	2.6	3458	6713	4292	1568	610	247	650
4. 総評		低い			高い			
(11) この授業は総合的に満足できたか。	5.5	415	400	761	1788	3722	5312	5140
5. その他								
(12) この授業の進行速度について。	3.9	非常に速い	速い	やや速い	ちょうどよい	やや遅い	遅い	非常に遅い
		395	724	2120	12828	953	292	226
(13) 課題（宿題、レポートの提出、予習・復習など）の量について。	4.3	非常に少ない	少ない	やや少ない	適切	やや多い	多い	非常に多い
		360	358	616	11955	2341	1010	898



質問項目	評価平均	評価構成(件数)						
		選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択肢 5	選択肢 6	選択肢 7
(14) (担当教員から内容につき指示があった場合のみ回答してください。)	3.5	343	109	129	148	116	119	164
(15) (担当教員から内容につき指示があった場合のみ回答してください。)	4.3	77	42	82	109	98	87	95
(16) この授業は特に優れた授業であった。	5.2	562	524	960	2937	4124	4191	4240
(17) 【コミュニケーション力】相手を理解した上で、説明の方法を工夫しながら、自分の意見や考えをわかりやすく伝え、十分な理解を得ることができた。	5.1	469	398	888	4062	4066	3847	3808
(18) 【問題解決力】自ら問題を発見し、解決策を立て、実行できた。実行結果は検証し、計画の見直しや次の計画に反映することができた。	5.2	364	348	791	3637	4383	4118	3897
(19) 【知識獲得力】深く広く情報収集に努め、取捨選択した上で、知識やノウハウを習得し、関連付けて活用することができた。	5.3	319	285	692	3183	4557	4439	4063
(20) 【組織的行動能力】チーム、組織の目標を達成するために何をすべきかを客観的に考え、適切な判断を下し、当事者意識をもって行動できた。その際、他者とお互いの意見を尊重し、信頼関係を築くような行動をとることができた。	5.0	527	496	875	4647	3771	3586	3636
(21) 【創造力】知的好奇心を発揮して様々な専門内外のことに関心をもち、それらから着想を得て今までになかった新しいアイデアを発想することができた。その際、関連法令を遵守し、倫理観を持って技術者が社会に対して負っている責任を果たすことができた。	5.1	425	408	814	4114	4196	3866	3715
(22) 【自己実現力】自らを高めるため、常に新しい目標を求め、その達成のために道筋を考え、努力することができた。その際、自己管理と改善のための工夫を怠らなかった。	5.2	362	326	786	3881	4373	4020	3790
(23) 【多様性創発力】多様性（文化・習慣・価値観等）を理解し、受け入れるとともに、自らの慣れ親しんだ文化・習慣・価値観等を伝えることができた。複数人の協働により、その規模にふさわしい成果を得ることができた。	5.1	496	475	839	4580	3711	3688	3749
(24) 【専門性】学科に応じた専門性を身に付けることができた。	5.4	316	303	708	2831	4023	4512	4845

※学部独自設問が未設定の場合は空欄で表示されます。
 各選択肢の詳細については、アンケート設問にてご確認ください。

